



## 親子で天体観測

# 夜空を見上げてみよう

時期：6月

## 宵の明星・金星 その素顔は？

夕方西の空に一際明るく輝く星があります。それは「金星」です。夕方に見えるときは「宵の明星」、明け方に見えるときは「明けの明星」と呼ばれ、その明るく美しい輝きから愛と美の女神「ビーナス」の名前が付けられました。

金星は厚い雲に覆われていて、地表を見ることは出来ません。金星はどんな星なのでしょう？地球のすぐ内側を回る惑星で、大きさ重さとも地球によく似ています。そのため、地球の双子星と呼ばれています。大気のほとんどが二酸化炭素で、気温は約470度にもなり、気圧は約90気圧（地球の水深900mと同じ！）、雲は濃硫酸で出来ています。金星の素顔は、ビーナスの名前からは程遠い過酷な環境のようです。

天体望遠鏡で見ると、金星は月のように満ち欠けしていることが分かります。今は半月のように見えますが、これから8月にかけて三日月型にどんどん形が変化していきますので、是非ご覧になってみてください。

金星（みかけの形の変化）



口径20cm屈折望遠鏡、35mm判一眼レフカメラ、フィルム：NEOPAN SS、疑似カラー処理  
H.Fukushima 国立天文台 広報普及室

★日立シビックセンター 科学館  
川崎 寿則

### 天文現象

- 6月3日(水) 満月
- 6月7日(日) 金星が東方最大離角(夕方西空で太陽から一番離れる)
- 6月10日(水) 下弦の月
- 6月16日(火) 新月
- 6月22日(月) 夏至
- 6月24日(水) 上弦の月
- 7月1日(水) 金星と木星が大接近
- 7月2日(木) 満月

### ワンポイントアドバイス

明るくキラキラと輝いていますので、UFOと間違わないようにご注意ください！

### 日立シビックセンター天球劇場の上映案内

★キッズ向けプラネタリウム「たいようくんとおつきちゃん」土・日曜日11:00 ★ドーム映像「ドリーム トゥ フライ」13:00、16:00 ※7/10(金)までの上映 ★「星と宇宙を楽しむプラネタリウム」14:30 ★夜の特別上映「夏のアロマスペシャル～七夕～」7/3(金)19:00、7/4(土)18:00  
[問い合わせ] ☎0294(24)7731 <http://www.civic.jp>



日立シビックセンター科学館よりプラネタリウム入場券をペア2組にプレゼント。  
9日必着で茨城朝日宛てハガキで応募を。